

cheero

骨伝導イヤホン取扱説明書

cheero TouchBone®

型番 CHE-628
日本語版

内容物



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危険、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

△ 危険 「死亡や重傷を負うおそれがある大きい内容」です。

△ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

△ 警告 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

△ 注意すること **○ してはいけないこと** **! 必ず行うこと**

△ 危険

■バッテリーについて
本機にはリチウムポリマーバッテリーが内蔵されています。発熱、発火、液漏れ等を避けるため、以下の注意事項を必ず守ってください。

○ 異臭や発熱、ひずみ、変色などの異変に気づいたら使用を続けれない
発熱や破裂、発火の原因となります。

○ 分解・改造しない
発熱や発火、感電の原因となります。

△ ハンマーの破壊
火の点入りたり、火のそばや炎天下などで充電したり、放置したりしない

○ 電解液が漏れている場合は使用を続けれない
発熱や破裂、発火の原因となります。

△ 警告

故障したまま使用しない、異常が起きたらすぐに電源を切る
●煙が出ている、愛用においや音がする

●本機を落としてしまった
このような異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切って販売店あるいは当社ご相談窓口に点検を依頼してください。

○ 分解・改造しない
火災・感電の原因となります。

長時間大きな音で使用しない
本機をご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大音量で長時間続けて使用すると、聴力が大きく損なわれるおそれがあります。

自転車、オートバイ、自動車または機械類の運転操作をしない

連続操作中はどちらん、それ以外でも、踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では、使用しないでください。

小さなお子様の手の届くところで使用・保管しない

ご使用後は小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
※長時間使用しないとバッテリーが自然放電して劣化しますので、3ヶ月に1度程度は本機への充電を行ってください。

■充電用USB-A to micro USBケーブルについて

充電用ケーブルを傷つけない

●ケーブルの上に重い物をのせない

●傷つけたり、加工したりしない

●熱器具などに近づけない、加熱しない

充電用ケーブルが傷んだら（芯線の露出・断線など）使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

充電用ケーブルを覗き角度で曲げたり、無理にねじったり、引っ張ったり、無理な力を加えない

内部の絶縁材や端子が破損して火災・感電の原因となります。

充電中に雷が鳴りだしたら、充電用ケーブルに触れない

感電の原因となります。

■電波について

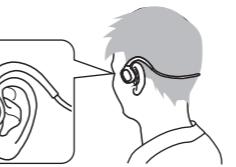
- 心臓ベースメーカーを装着されている場合は使用しない
電波によりベースメーカーの動作に影響を与える原因となります。
- 病院などの医療機関内、医療用機器の近くでは使用しない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となります。
- 他の機器に電波障害などが発生した場合使用を中止する
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となります。

△ 注意

- 音量を上げすぎない
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることができます。音量は少しずつ上げてご使用ください。
- 肌に合わない場合は使用を中止する
肌に直接触れる骨伝導アクチュエーター部やイヤーフック部にはシリコンゴムが使われています。人によってはアレルギー反応が出る可能性があります。
- 移動させる際は充電用ケーブルを抜いてから行ってください。micro USB入力口が破損することがあります。
- イヤーフックやネックバンドを無理に曲げない
変形して元に戻らなくなったり破損することがあります。
- 0~45°C以外の場所で使用しない
内蔵バッテリーが液もれ・発熱・破裂する原因となります。
- 発熱時は充電用ケーブルをはずしてしばらく放置する
発熱や発火の原因となります。
- クレジットカード・通帳など、磁気を利用した製品を近づけない
磁気の影響でクレジットカードや通帳が使えなくなったり、データが消失することがあります。
- ペットがいるところで使用・保管しない
感電やけが、誤飲の原因となりますので、ご使用後はペットに触られないところに保管してください。
- Bluetooth 対応機器とペアリング（機器登録）する（ペアリングモード）

イヤホンの装着方法

ネックバンドが頭の後ろを通るようにして、イヤホンの内側に「L」という印字のある方を左側に、「R」という印字のある方（操作ボタンが付いている方）を右側に装着します。



*骨伝導アクチュエーター部は指などで強く押さないでください。

Bluetooth 対応機器とペアリング（機器登録）する（ペアリングモード）

Bluetooth 対応機器と接続するには、はじめに 1 回だけペアリングを行う必要があります。事前に Bluetooth 対応機器の「Bluetooth 設定機能を有効（オン）にする方法」や「接続操作」の操作手順をお調べください。

1. 電源ボタンを長押し（3 秒）して電源を入れます。
※電源が入らないときは充電してください。
- 電源が入るとマルチインジケーターが赤と青の交互点滅になります。
※ペアリングされた機器がみつかないときも自動的にペアリングモードになります。
※電源ボタンを 5 秒以上長押しして電源を入れたときはペアリングモードになります。
※ペアリングモードで何もしないと約 5 分で自動的に電源が切れますので、それまでにペアリングを完了してください。

2. Bluetooth 対応機器の Bluetooth 設定機能を有効（オン）にします。Bluetooth 対応機器の画面に表示される「cheero TouchBone」を選んでください。
接続が完了すると「コネクティング」というアナウンスが流れ、ペアリングが完了し、マルチインジケーターが青の点滅になります。



Bluetooth 接続で再生する

1. Bluetooth 対応機器との接続操作を行います。

※最後にペアリングした Bluetooth 対応機器の電源が入っており、そばにあると、電源を入れるだけで、最後にペアリングした Bluetooth 対応機器と自動的に再接続します。
※Bluetooth 対応機器の電源を切ったり、Bluetooth が届く範囲から外れると、ペアリングが解除され、「ディスクロケティッド」というアナウンスが流れ、マルチインジケーターがペアリングモードを知らせる赤と青の交互点滅になります。

このとき Bluetooth 対応機器の電源を入れ直したり、Bluetooth が届く範囲に入ってしまって、ペアリングがうまく行われないことがあります。その場合は電源を入れ直します。

2. 本機あるいは Bluetooth 対応機器を操作して音声を再生します。
※バッテリー残量がなくなると「バッテリーロー」というアナウンスが流れますので充電を行ってください。

※この状態でも数分間使用できますが、さらにバッテリー残量が少なくなると「パワーオフ」というアナウンスとともに自動的に電源が切れます。

音楽の再生操作

Bluetooth 対応機器が AVRCP に対応している場合、本体から以下の操作が可能です。

-
- +ボタン
 - シングルクリック（注1） 音量を上げます。
 - 長押し 次の曲に進みます。
 - ボタン
 - シングルクリック 音量を下げます。
 - 長押し 曲の頭に戻ります。
 - 電源ボタン
 - シングルクリック 再生／一時停止を繰り返します。
- ※再生中の曲の最初から 3 秒以内ですとひとつ前の曲に戻ります。

(注 1) シングルクリック：1 回だけ短く押すこと

ハンズフリーで通話する

Bluetooth 対応機器が携帯電話やスマートフォンなど HFP に対応している場合、電話が掛かってくると、マルチインジケーターが青く点滅し、イヤホン本体から電話のコール音が聞こえます。このとき、本体から以下の操作が可能です。

-
- 電源ボタン
 - シングルクリック 電話が掛かってきたときに通話します。通話中であれば終了します。
 - ダブルクリック（注2） 最後に電話を掛けた。あるいは掛けってきた先にリダイアルします。
 - 長押し（1 秒間） 電話が掛かってきたときに通話せず着信を終了します。
- ※音声が再生中に電話が掛かってくると、音声がミュートされて電話のコール音が聞こえます。通話を終するとミュートが解除されて音声が再開されます。
- ※コール音は通常携帯電話やスマートフォンなどから聞こえます。それからコール音を出したくないときはマナー mode に設定します。その場合でもイヤホン本体からはコール音が聞こえます。

(注 2) ダブルクリック：繰りで 2 回短く押すこと

その他の機能

電源ボタンを 2 秒間長押しすると「ピッ」という音が聞こえます。そこで離すと音声アシスタント（アップルの Siri や Google のアシスタントなど）が起動します。
※再生中の曲があれば一時停止します。
※もう一度 2 秒間長押しすると音声アシスタントが終了します。

バッテリーの廃棄

本機の内蔵バッテリーにはリチウムポリマーバッテリーが使用されています。
廃棄するときは、お住まいの各自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、お住まいの各自治体にお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

イヤホンの電源が入らない	イヤホンのバッテリー残量が不足している →イヤホンを充電してください。
Bluetooth 対応機器に接続できない	Bluetooth 対応機器の Bluetooth 機能が OFF になっている →Bluetooth 機能を ON にしてください。
音が出ない	Bluetooth 対応機器の出力先設定が「cheero TouchBone」になっていない →「cheero TouchBone」を選択してください。

よくあるお問合せ

- Q. 骨伝導イヤホンのしくみを教えてください
A. 従来のイヤホンのように鼓膜に圧力をかけて音を伝えるのではなく、側頭骨から直接耳小骨や蝸牛に圧力をかけて音を伝えます。

主な仕様

品名	cheero TouchBone
型番	CHE-628
Bluetooth Ver.	Ver. 5.0
防水規格	IPX5
対応プロファイル	A2DP / AVRCP / HSP / HFP
対応コードック	SBC / AAC
最大通信距離	10 m (見通せる場合)
バッテリー容量	150mAh
入力	DC 5V / 1A max.
充電時間	約 1.5 時間
再生時間	5~6 時間 (通話のみ) / 5~6 時間 (音楽再生のみ)
動作温度	0~45°C
寸法	137 × 102 × 49mm
重量	30g

関連商品について

USB 充電器などは cheero サイトにてお求めいただけます。



商標について

本文中の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

本機のお手入れについて

表面の汚れは、中性洗剤をうすめた液に布を浸し、固く絞って拭き取ったあと乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんなどお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどに従ってください。塗装が落ちたり変形することがあります。

ご相談窓口のご案内

製品に不具合がございましたら、不具合内容、ご購入店舗を、下記問合せ先までご連絡ください。ご注文番号がある場合は、ご注文番号もお知らせください。

お問い合わせ先：ティ・アール・エイ株式会社
E-mail : love@cheero.jp
URL : <https://cheero.net/>

保証書

- ①本書は骨伝導イヤホンの保証書です。スマートフォンやタブレットなどでご使用中に生じた、音楽やその他のデータ、各種メモリーの内容などの損傷や消失といった損害を保証するものではありません。
- ②保証期間内に取扱説明書やその他注意書きなどに従った正常使用状態で故障した場合には、本書をご提示または送付いただくことで、同等の製品と交換させていただきます。
- ③保証の際には納品書（購入時の日付や注文番号がわかるもの）が必要となりますので、本書と一緒に保管してください。
- ④本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ⑤保証期間内でも次の場合には保証の対象外となります。
- ※使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷
- ※お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障または損傷
- ※不適な保管、保存による故障または損傷
- ※火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、煙害、などによる故障または損傷
- ※本書のご提示がない場合
- ※その他当社の責任とみなされない故障または損傷

保証期間	お買い上げ日より 1 年間
商品名	cheero TouchBone
お買い上げ日	年 月 日

ティ・アール・エイ株式会社 住所：大阪市中央区北浜東 6 番 6 号